































様へ

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	当日 (治療前)	当日 (治療後)	治療後1日目	退院日
目標	○治療のための準備ができる ○不安なく治療を受けることができる		○胸痛がない ○安静が守れる ○38℃以上の発熱がない ○穿刺部の異常(出血、発赤、腫れ)がない ○生活習慣改善のための行動目標をたてられる		○退院後 生活上の注意点が言える ○生活習慣改善のための行動目標を宣言できる
検査			治療後 心電図検査を行います 	起床時 心電図検査を行います 	
食事	制限ありません	治療の開始時間により □延食になります(朝・昼) □軽食になります(朝・昼) □いつも通り食事を済ませてください ※水分の制限はありません	治療後より飲食可能です	制限ありません	朝食後、退院できます
	朝食は自宅で  	看護師が説明します	看護師が説明します	   	
処置・観察	体温、脈拍、血圧を測ります  穿刺部位(右大腿・左大腿)毛剃りを行います リストバンドを手首か足首に装着します(退院日まで装着します)	早朝、治療前に体温、脈拍、血圧を測ります  尿の管を入れます 午前・午後 時から治療が始まります 点滴の針を入れます	体温、脈拍、血圧を1~2時間ごとに測ります  心電図モニターを装着します(足の付け根の管を抜きます) 出血を予防するための止血帯をします	体温、脈拍、血圧を測ります  異常がなければ心電図モニターをはずします 朝に医師が穿刺部位の確認を止し止血帯を外します 尿の管を抜きます	体温、脈拍、血圧を測ります  朝に医師が穿刺部位の確認をします 退院時にリストバンドを外します
	※常用薬を持参し看護師にお渡しください 	普段の薬は、治療前の指示に従って内服してください 	点滴がついたまま病室に戻ります 点滴終了後も管は抜かずに残します 	点滴の管を抜きます	容態により退院後のお薬が出ます 
行動	制限ありません  シャワー、洗髪をしてください  	治療前にトイレを済ませ化粧をとり、入れ歯、時計アクセサリー、眼鏡を外してください   検査着に着替えてください 車椅子で治療室に行きます 	治療した側の足は曲げないでください  翌朝まで床上安静になります  足の付け根の管を抜いた後、医師の指示で介助のもと体の向きをえることができます	シャワー可能です  必要に応じて看護師が体を拭き、着替えをお手伝いします  穿刺部位の確認後、トイレまでの歩行ができます 退院前アンケートをご記入ください	穿刺部位の確認後、制限ありません  退院後、入浴できます 
	医師より説明 入院後の検査や治療計画について  看護師より説明 入院生活について治療前後の処置や安静について生活習慣について  栄養士より説明 食事の栄養相談  薬剤師より説明 薬について 		医師より説明 治療結果と今後の治療計画について(治療当日または翌日)  看護師より説明 治療後の安静について 	医師より説明 生活習慣の改善目標について(必要に応じて)地域連携クリニカルパスについて  看護師より説明 退院前アンケートについて  理学療法士より説明 運動療法について 	看護師より説明 退院後の療養について生活習慣の改善目標を確認します (必要に応じて)地域連携クリニカルパスについて 

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。